

がん化学療法処方

プロトコール名:DLBCL Pola-R-CHP療法(C1)(1クール21日)
(下に実際の投与方法を記載)

投与日	薬品名	投与経路	投与時間
d1	① プレドニン注100mg + 生理食塩液50mL	div	15分
	② 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	③ リツキシマブBS点滴静注 375mg/m ² + 生理食塩液 点滴開始30分前にカロナール錠200mg 2錠、レスタミンコーワ錠10mg5錠内服 <初回投与時> 最終濃度1mg/mLになるように調製 投与速度50mL/hで開始し、30分毎に50mL/hずつ増量(最大400mL/h)	div	**
	④ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
d2	① パロノセトロン静注0.75mg+プレドニン注100mg + 生理食塩液50mL		15分
	② 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	③ ポライビー点滴静注用 1.8mg/kg + 生理食塩液100mL 点滴開始30分前にカロナール錠200mg 2錠、レスタミンコーワ錠10mg5錠内服 点滴静注用30mg:注射用水1.8mL、 点滴静注用140mg:注射用水7.2mLで溶解 溶解後の濃度は20mg/mL 希釈後の濃度は0.72~2.70mg/mLとなるようにすること 投与時は0.2又は0.22 μ mインラインフィルターを使用 調製後4時間以内に投与終了	div	90分
	④ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	⑤ ドキソルピシン塩酸塩注射用 50mg/m ² + 生理食塩液100mL	div	30分
	⑥ エンドキサン注 750mg/m ² + 生理食塩液250mL	div	90分
	⑦ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
d1	カロナール錠200mg 2錠 レスタミンコーワ錠10mg5錠 リツキシマブ投与30分前に内服	p.o.	
d2	カロナール錠200mg 2錠 レスタミンコーワ錠10mg5錠 ポライビー投与30分前に内服	p.o.	
d3-5	① プレドニン 100mg/body 1日1回朝食後	p.o.	

プロトコール適応時表示コメント

d1-5:PSL100mg/d投与。RTX/Pola投与30分前にカロナール400mg、レスタミン50mg内服。

照射併用時照射線量

グレイ (備考欄)